

## 上手にできたプランター

11月27日に木工教室がありました。中村高等技術学校の人や森林組合の人に来てもらい、お話を聞いたり、プランターを作ったりしました。

まず、技術学校ではどんなことをするのかを聞きました。そして、森林組合の方のお話も聞きました。

次に、左官や大工の仕事道具の紹介をしてもらいました。色々な道具があつて、使いこなすのは大変そうだなと思いましたが、かんなんについてのクイズが出たときに、ぼくは正解したので、実際に削らせてもらいました。見た目より重くて、上手に削れませんでした。

そして、いよいよプランター作りに取りかかりました。始めのほうは、くぎを打つのはこわかったけれど、だんだんと慣れてきました。できたら絵を描いたり色をぬったりしました。みんな真剣にやっていました。とても楽しかったです。



かんなんで木を削る体験

きたし、上手にプランターができたのでよかったです。完成したプランターは、今年の卒業式で花を植えて飾るので、それもまた楽しみです。

(上川口小学校 5年 斉藤 七生)

## 片坂バイパスの見学

12月20日、佐賀中生徒会と大方中生徒会の11名は、片坂バイパス(高速道路の見学)に参加しました。

僕が一番心に残ったところは、市野瀬の大きな橋の中心に立ったことです。完成したら二度と見ることでできない風景を、橋から下をのぞき込んで見たり、中心に立って大方中のみなさんと写真を撮ったりしたことが心に残っています。

高速道路ができるということは、これから30年以内に70%の確率で起こるといわれている南海トラフ地震のときにも、この道のおかげで一人でも多くの人を救えるのだと思います。また、黒潮町の魚や野菜も新鮮に運ぶことができると思います。

自分たちの町にも高速道路ができるわけですが、安心して通れる道になることを願っています。国土交通省の皆様、貴重な体験をさせていただきありがとうございました。

(佐賀中学校 2年 太田 眞音)



## 私たちの地域貢献プロジェクト

私たちは、これまで自分たちが地域のためにできることを考えてきました。1年生では地域のことを調べ、2年生の時には自分たちの調べたことや考えたことを地域の方を招いて発表しました。3年生では地域貢献プロジェクトとして企画を練り上げました。たくさんの方の企画がありました。まずは地域に出て行くことから始めようと、小学校区ごとの地域交流を計画しました。

緑野地区では1学期に集会所に花を植え、2学期には2年生と一緒に地域の皆さんから、昔の話や防災についての話を聞きました。「中学生が挨拶をしてくれることが嬉しい」「防災訓練にも参加してもらいたい」という意見を2年生もしっかり聞いていました。

私たちは今後も、地域の方に声をかけ、顔見知りとなり、地域の避難訓練にも参加していきたいと思えます。そして、災害時には、自分たちが学習したことを活かして「犠牲者ゼロの町」となれるように貢献していきたいと思えます。



2学期・地域の方との交流

(大方中学校 3年 藤田あいり・川田 麻鈴)